自然線人工線　眞板雅文展

会　　期　　2012 年 2 月 5 日（日）～3 月 20 日（火）〈37 日間〉
会　　場　　美術工芸展示室
展示作品　　15 点
展示資料　　 3 点
観 覧 料　　無　料
内　　容　　眞板雅文は、「水」をテーマとする作品を作り続けてきた作家です。1970 年代初頭に盛んに取り組んだ海の写真やコラージュ、90 年以降のドローイングなど作家のアトリエに遺された作品に、当館の収蔵作品である「石の譜」「時」といった、表面に水を湛える彫刻を含めて展覧し、その歩みを辿りました。

展示作品リスト

no.	作品名	材質技法	サイズ(H×W×D)	制作年
1	自然線・人工線	写真、紙、絵具	42.0×53.0cm	1971 年 3 月
2	自然線・人工線	写真、紙、絵具	42.0×53.0cm	1971 年 3 月
3	無題	写真、石など	74.3×92.4cm	1974 年
4	無題	写真、ペン、金属板など	92.4×74.3cm	1975 年
5	LEVEL	写真、パネル	40.0×250.0cm	1976 年
6	fluctuation'76	写真、紙、コラージュ	54.0×46.0cm（10 点）	1976 年
7	Landscape'79	写真、紙、コラージュ	57.0×47.0cm（3 点）	1979 年
8	92-20　時	黒御影石、ガラス	26.0×40.0×40.0cm	1992 年
9	蘇生構築－天地に寄せて　98-5	ドローイング、写真、紙	65.0×46.0×3.0cm	1998 年
10	蘇生構築－天地に寄せて　98-9	ドローイング、写真、紙	65.0×46.0×3.0cm	1998 年
11	蘇生構築－天地に寄せて　98-11-7	ドローイング、写真、紙	65.0×46.0×3.0cm	1998 年
12	水上の花庭　99-61	ステンレス	6.0×128.0×27.0cm	1999 年
13	連なる山	石、鉄	79.3×64.5×37.5cm	1999 年
14	石の譜	石、 ブロンズ	15.0×50.0×50.0cm	2002 年
15	時	石、耐候性鋼板	130.0×230.0×230.0cm	1991 年

展示資料リスト

no.	資料名	発行元	発行年
資 1	作品集　『MASAFUMI　MAITA』		1977 年
資 2	『美術手帖』　29 巻　418 号	株式会社　美術出版社	1977 年
資 3	作品集　『真板雅文』	村松画廊ほか	1979 年

●作品の所蔵先：1～12 は個人蔵、13～15 は美濃加茂市民ミュージアム蔵
●展示会場：1～14 は美術工芸展示室、15 は屋外展示